

平和と人権の視点で 戦後70年を考える

2015年は、戦後70年であるとともに、平和と人権の視点からも重要な節目の年にあたります。

この70年を振り返り、私たちの身の回りに今もなお残されている、平和と人権に関するさまざまな課題について掘り下げます。差別のない社会を次世代につなぐために、幅広い角度から学びます。

開催期間 2015年7月29日(水曜日)～9月11日(金曜日)[全5回]

時間 19:00～21:00

定員 50人程度(ただし、第1回と第5回は、100人程度)

会場 **【第1回、第5回】HRCビル 5階ホール**

大阪市港区波除4-1-37 TEL.06-6581-8691

【第2～4回】大阪市立総合生涯学習センター5階第1研修室

大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル TEL.06-6345-5004

受講料 全5回一括受講料 4,000円

各回受講料 1,000円

内 容

第1回

7月29日(水曜日)

**「人種差別撤廃条約」日本加入20年
ヘイト・スピーチと法規制**

●講師:窪 誠(くぼ・まこと)さん
(大阪産業大学 教授)

人種差別撤廃委員会一般的勧告35を読み解きながら、「人種差別撤廃条約」に日本が加入して20年という節目の年に、今なお残されている課題について、あらためて深く掘り下げ、現状を学びます。

第2回

8月4日(火曜日)

**「女性差別撤廃条約」日本締結30年
CEDAW(国連女性差別撤廃委員会)勧告と
性暴力、セクシュアルハラスメント**

●講師:牟田 和恵(むた・かずえ)さん
(大阪大学 教授)

女性への暴力とりわけ性暴力について、2009年CEDAW勧告を中心として日本のジェンダー平等の達成と課題を総点検し、「女性差別撤廃条約」を日本が締結して30年経過する現在の課題について学びます。セクシュアル・ハラスメントについての理解も深めます。

第3回

8月18日(火曜日)

「同対審答申」50年 先送りされた差別禁止法

●講師:奥田 均(おくだ・ひとし)さん
(近畿大学 教授)

同対審答申から50年の歴史的な背景とともに、21世紀を真の人権の世紀とするために、その提示された原則を改めて確認するとともに、先送りされた課題としての差別禁止法の制定を考えます。

第4回

9月1日(火曜日)

「戦後70年 基地問題と沖縄差別」

●講師:松島 泰勝(まつしま・やすかつ)さん
(龍谷大学 教授)

沖縄と本土の歴史的・地理的・政治的な課題に焦点を当て、基地をはじめとする問題は沖縄だけの問題ではないことを学び、沖縄独立論も含め、基地問題と沖縄差別について、理解を深めます。

第5回

9月11日(金曜日)

「戦後70年 護憲・改憲の前に、まず知憲」

●講師:谷口 真由美(たにぐち・まゆみ)さん
(大阪国際大学 准教授)

集団的自衛権から護憲・改憲問題まで、憲法をめぐる議論は年々熱くなっている昨今、憲法を知ることの重要性を確認します。憲法条文の硬い言葉をわかりやすく大阪弁で解説していただきます。